

2018年3月

ねん かつ
れき し
歴史 — No. 16

けんぱくものしりシート

もりおかはんさんきんこうたい ずかん 盛岡藩参勤交代図巻



えどぼくふ ぜんこく だいまよう さんきんこうたい めい さんきんこうたい だいまよう
江戸幕府は全国の大 名 に参勤交代を命じました。参勤交代は、大 名 たち
いちねんかんくに く つぎ いちねんかん えど げんざい とうきょう しょうぐん つか
が一年間国もとで暮らし、次の一年間は江戸(現在の東京)で将軍に仕える
という制度です。



もりおかはんさんきんこうたい ずかん こじんぞう
『盛岡藩参勤交代図巻(個人蔵)』

もりおかはん とのさま さんきんこうたい さい もりおかじょう しゅっぱつ おうしゅうどうちゅう げん
盛岡藩の殿様も、参勤交代の際には盛岡城を出発し、奥州道中(ほぼ現
ざい こくどう ごせん とお えど とうきょう り やく みち やくに
在の国道4号線)を通り、江戸(東京)までの139里(約556km)の道のりを約二
しゅうかん いどう だいまようぎょうれつ てっぽう やり ぶき どう
週間かけて移動しました。大名行列は、鉄砲や槍、よろいなどの武器や道
ぐ ながたび ひつよう いるい やくひん はこ かしん さむらい あし
具、長旅に必要な衣類や薬品などが運ばれ、それにともない、家臣の侍や足
がる てっぽう も かたなばん いしゃ おおひとびと くわ
軽、鉄砲持ちや刀番、医者など、多くの人々が加わりました。

いっぽう えど だいまよう やしき えど けいざいてき はってん
一方、江戸には大名の屋敷がおかれ、江戸が経済的に発展することになり
ました。また、大名が領地と江戸を往復することで、全国の交通が発達し
ました。

えまき もりおかはん さんきんこうたい ようす こま せいかく えが とうじ
この絵巻は、盛岡藩の参勤交代の様子が細かく正確に描かれていて、当時の
ようす し きちょう ぶんかざい
様子を知ることができる貴重な文化財です。

では、もりおかはん さんきんこうたいぎょうれつ ようす
 盛岡藩の参勤交代 行列の様子をみてみましょう。



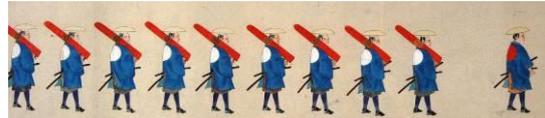
しろとり げ やり ひだり しろ
 白鳥毛槍(左)は白クマ
 の毛、くろとり げ やり みぎ くろ
 黒鳥毛槍(右)は黒
 い鳥の毛でできたさや
 靴をつけたかざり槍です。行列
 をはな 華やかにしてきそ
 競っていました。



いぬ たか
 犬と鷹も
 お供して
 います。

ひょうじょう
 表情も
 ゆたかです。

はん しるし
 藩の印をいれた
 豪華な道具がた
 くさんあります。



このようにせいぜん とこうしん するのはいちじょう 城下町や
 やど ちか 宿の近くだけでした。行列は、一日に30
 ~40 kmを進みました。江戸到着が遅れる
 と厳しくばつ 罰せられたので、時速5~6kmと、
 とてもはやし 早足だったようです。

もりおかはんしゅ なんぶ しげなお
 わたしは盛岡藩主の南部重直。
 さんきんこうたい とのさま つま こ ひと
 参勤交代は、殿様の妻や子は人
 質として江戸に残すきまりだ
 った。そのことで、絶対に幕府
 に刃向かわせないうらにして
 いたんだ。だから、江戸
 で生まれたわたしは
 大きくなってから
 盛岡に来たんじゃよ。

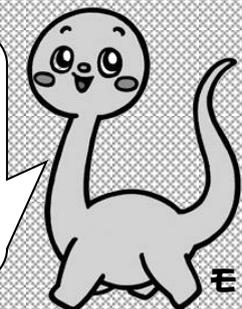


え と さんきんこうたい あつ
 江戸では、参勤交代などで集まる
 はな 華やかな大名 行列を、しよみん 庶民が
 けんぶつ 見物するのもにちじょうてき 日常なことでした。
 『武鑑』とよばれるかくだいみょうけ 各大家の
 データをまとめたガイドブックも
 あったというからおどろきですね。



さんこう
 参考 『別冊 歴史REAL 歩く・観る・学ぶ 参勤交代と大名 行列』株式会社洋泉社 2012年/
 『シリーズ藩物語 盛岡藩』株式会社現代書館 2006年他

らいげつ がつ
 来月(4月)の
 けんぱくものしりシートは
 みんぞく
 民俗-16だよ!
 おたのしみに!



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷 34
 Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>